

武家屋敷で語る朗読公演

藤沢周平作



「山桜」他 語り 松橋美枝子

野江が今の磯村の家に再嫁したのは1年程前である。だが、その再婚は失敗だったことは骨身にしみていた。

墓参りの帰り、物思いに耽りながら山桜の下に立つと、無性に一枝ほしくなり手をさしのべるがわずかに手が届かない。すると、不意に男の声がした。「手折って進ぜよう。」それは前に再婚話があった手塚弥一郎であった。「このお方が…」彼はまだ妻帯していなかった。

日時：平成25年11月23日(土)

午後1時30分開演

場所：角館公民館 小野崎家

※ 入場無料

主催：文学館ボランティア「やさいの花」

後援：新潮社記念文学館

問合せ先：やさいの花 代表 小柳生子

電話 080-1804-3463